

2023年5月12日

環境社会配慮助言委員会委員長 原嶋 洋平
担当ワーキンググループ主査 谷本 寿男

フィリピン国ダバオ市治水対策マスターPLAN策定プロジェクト
(開発調査型技術協力)
ドラフトファイナルレポートに対する助言

助言案検討の経緯

ワーキンググループ会合

- ・日時：2023年4月28日(金) 14:00～17:06
- ・場所：オンライン及びJICA本部（2階229会議室）
- ・ワーキンググループ委員：石田委員、谷本委員、長谷川委員、林委員
- ・議題：フィリピン国ダバオ市治水対策マスターPLAN策定プロジェクト（開発調査型技術協力）に係るドラフトファイナルレポートについての助言案作成
- ・配付資料：
 - 1) 0_DFR_ダバオ治水MP_目次-図表リスト
 - 2) 1_DFR_ダバオ治水MP_Part-I_1-2章
 - 3) 2_DFR_ダバオ治水MP_Part-I_3章
 - 4) 3_DFR_ダバオ治水MP_Part-I_4-5章_Part-II
 - 5) 4_DFR_ダバオ治水MP_付属資料
 - 6) EIS_V7 Main Report
 - 7) Final_EIS_V7 Annexes
 - 8) RAP
 - 9) 【SC時回答表】フィリピン国ダバオ市治水対策マスターPLAN策定プロジェクト
 - 10) 【助言対応表】フィリピン国ダバオ市治水対策マスターPLAN策定プロジェクト
 - 11) 回答表
- ・適用ガイドライン：国際協力機構環境社会配慮ガイドライン（2010年4月）

全体会合（第148回委員会）

- ・日時：2023年5月12日(金) 13:55～15:43
- ・場所：オンライン及びJICA本部（2階229会議室）

上記の会合にて助言を確定した。

助言

全体事項

1. 洪水ハザードマップが活用されない理由や原因に関する検討の結果、並びに住民のリスク認知向上のために行う IEC (Information, Education, & Communication) の教材配布に係わる留意点を、日本における事例なども参考にして、FR に記述すること。

環境配慮

2. 淡水魚類の記述がないが、現地実態調査を行う時間的な制約もあることから、淡水魚類に関する聞き取りあるいは文献調査の結果を FR に記述すること。
3. 大量の掘削及び浚渫土砂の処理・再利用計画並びに土捨て場の選定に関する現時点での見通し及びそれらに係わる環境配慮の方針を FR に記述すること。

社会配慮

4. ダバオ市は「1992 年以降の非正規移転については補償対象としない方針」としているが、事業化する際に、本事業で提案されている合意形成、社会支援、移転地確保等の方法やその実施を事業主体が適切に行うように FR に記述すること。

以上